



The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534

Tel: 81-3-3888-8256 Fax: 81-3-3888-8242 E-mail: shouhei-au@aots.jp URL: <http://www.aots.jp/>

技術・人材協力を通じた
新興国との共創推進事業
(研修・専門家派遣・寄附講座開設事業)

2026年5月

募集要項

アフリカ企業経営研修コース

- 顧客視点による価値創造 -

The Program on Corporate Management for Africa

- Creating Value from Customer's Viewpoint -

[AFCM]

来日研修：2026年10月7日～10月20日
帰国後オンライン研修：2027年1月13日

1. コース開設の背景：

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修及び専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTS は 1959 年（昭和 34 年）8 月に日本で最初の民間による技術協力機関として通商産業省（現・経済産業省）の認可を受け設立され、これまでに日本で実施した研修には、2024 年度（令和 6 年度）までに世界 198 の国と地域から延べ 200,000 人余りが参加したほか、海外で実施した研修にも延べ 240,000 人余りが参加しています。

AOTS は帰国後の参加者や開発途上諸国の産業界からの要望に基づき、様々な研修コースの企画、開発に努めています。

「アフリカ企業経営研修コース-顧客視点による価値創造-（AFCM）」は、一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）が実施する管理研修コースの 1 つです。本コースは全開発途上国の参加者を対象に開設され、顧客が製品・サービスにもとめる価値・ベネフィット（便益）が多様化するなかで、参加者が顧客視点による価値創造のあり方と顧客価値創造のプロセスへの理解を深め、企業経営の現場で実践できるようになることを目的として実施します。

2. 対象国：

下記の対象国・地域一覧表をご覧ください。

対象国・地域一覧

Category 2		
Algeria	Eswatini	Namibia
Angola	Ethiopia	Niger
Benin	Gabon	Nigeria
Botswana	Gambia	Rwanda
Burkina Faso	Ghana	Sao Tome and Principe
Burundi	Guinea	Senegal
Cabo Verde	Guinea-Bissau	Sierra Leone
Cameroon	Kenya	Somalia
Central African Rep.	Lesotho	South Africa
Chad	Liberia	South Sudan
Comoros	Madagascar	Sudan
Côte d'Ivoire	Malawi	Tanzania
Democratic Republic of the Congo	Mali	Togo
Djibouti	Mauritania	Tunisia
Egypt	Mauritius	Uganda
Equatorial Guinea	Morocco	Zambia
Eritrea	Mozambique	Zimbabwe

注. 上記の表はアルファベット順で序列し、国・地域名は一般名称にて表記しています。

3. 参加者の人数：

14 名

4. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、アフリカ各国の主に中小企業の経営者、経営幹部、中上級管理者等
- (2) 原則として、年齢は 20 歳以上の方
- (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
- (4) 英語による聴講、討論、発表、報告書作成ができる方

- (5) 心身健康な方
 - (6) 上記2の対象国に居住の方
 - (7) 学生でない方、軍に籍をおいていない方
 - (1) コンサルタントでない方
 - (2) 過去に AOTS が実施する国庫補助事業の研修制度で来日した方は、帰国後半年（183 日）以内に開始されるコースに応募することはできません。
- * 勤務先が日系企業、日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業の方が望ましい。（日系企業や日系企業の取引先企業、今後日系企業との取引を予定あるいは希望している企業からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が高くなります。）

注意：

- (1) コース参加者は、研修コースの全てのカリキュラムに参加する必要があります。
- (2) 日本へ家族や会社の同僚・部下等を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) 日本以外の先進国資本が入った企業からお申込みいただいた場合は、選考時の優先順位が低くなります。
- (5) 本研修は、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関からお申込みいただいた場合は、選考時の優先順位が低くなります。
- (6) 申し込み人数が定員を上回る場合は、日本の受入企業または海外の派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

このコースは主に中小企業をターゲットとしたカリキュラム構成になっているので中小企業に所属する方に適しています。

5. 応募方法：

日本国内の法人（親会社等）を通じて申し込む場合と、海外の現地法人が直接 AOTS に申し込む場合では、応募方法、提出書類等が異なりますので、ご注意ください。

- (1) 管理研修参加後に実地研修を希望する場合、受入企業となる日本国内の法人（親会社等）を通じて申し込む必要があります。
- (2) 日本国内の法人を通じて申し込む場合、渡航費は対象となりません。但しアフリカからの参加者を受入れる場合のみ渡航費を対象とします。

（日本国内の法人を通じてのお申込みの場合）

- (1) 仮申込み：お電話、または E-mail にて検討されている研修の概要（研修対象者の属性、実地研修の有無等）をご連絡ください。そのうえで、以下の応募書類を **2026 年 7 月 21 日（火）** までに、AOTS 企業連携第 1 グループ／第 2 グループ（1 2. お問い合わせご参照）までご提出ください。
 1. 研修申込書（概要）
 2. 研修生個人記録並びに研修契約に関する申告書
 3. 事前研修レポート
- (2) 本申込み：仮申込み受理の連絡を受けた後、本申込みに必要な書類の準備、段取りなどについて、ご案内いたします。

※ご不明点等ありましたら企業連携第 1 グループ／第 2 グループにお問い合わせください。（1 2. お問い合わせご参照）

※上記 AOTS 所定様式は当協会ホームページからダウンロードできます。

【日本語】<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/download/#kanri-shinkokoku>

（海外の現地法人から AOTS に直接お申込みの場合）

AOTS 海外協力機関を通して、以下の応募書類一式を PDF・エクセル両方の形式で、**2026 年 7 月 21 日（火）** までに AOTS 海外協力第 1 グループに到着するように提出してください。

応募書類の提出期限は、各機関によって異なりますので、AOTS 海外協力第 1 グループ（1 2. お問い合わせご参照）にお問い合わせください。

お申込者には AOTS 海外協力機関による面接をさせていただきます。

- (1) 研修申込書、研修生個人記録申告書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください）
※PDF・エクセル両方のソフトコピーを提出
- (2) 日本企業との取引および日本市場への参入に関する調査票 ※エクセル
- (3) 問診書（AOTS 所定様式：手書きの記入は避けてください） ※PDF
- (4) 研修生個人情報取り扱いについて（AOTS 所定様式） ※PDF
- (5) 海外旅行保険承諾書（AOTS 所定様式） ※PDF
- (6) 研修契約に関する申告書（日系派遣企業用） ※PDF
- (7) 勤務先概要を紹介する資料 ※PDF
- (8) 顔写真データ（データタイトルに氏名を入力してください） ※JPEG または PDF
- (9) パスポートコピー ※PDF
※パスポートをお持ちでない場合は、自動車免許証コピーや ID カードコピー等（公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの）を提出してください。
- (10) 事前研修レポート ※WORD

注意：

※他にも必要に応じて書類を求められることがあります。

※AOTS 所定様式については AOTS 海外協力第 1 グループ（1 2. お問合せご参照）にお問合せください。

提出された応募書類は、**2026 年 8 月 27 日（木）**の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS より連絡いたします。

注：応募者が締切日時点で 14 名に満たない場合、本コースを中止または延期する場合があります。

6. 研修コースの概要：

■ 目的

本コースは、顧客が製品・サービスにもとめる価値・ベネフィット（便益）が多様化するなかで、顧客視点による価値創造のあり方と顧客価値創造のプロセスへの理解を深め、企業経営の現場で実践できるようにすることを目的として実施する研修コースです。

■ 期待される効果

自社・自組織における「顧客価値の創造」とはどのようなものか理解することができます。

各種の考え方や手法を習得し、顧客価値の創出の具体的な実現方法を考察できます。

帰国後のアクションプランを作成することで、具体的な顧客価値の創出方法について習得できます。

■ 期間

2026年10月7日（水）～10月20日（火）（14日間）

■ 内容

【顧客価値創造の基本と経営理念（PMVV）の再構築】

顧客価値の創造について基本的な考え方を学ぶ。そのうえで企業として一貫性のある顧客価値創造に取り組むために重要となるパーパス、ミッション、ビジョン、バリュー（PMVV）について理解し、あらためて自社の PMVV について考察し、再構築する。

【経営戦略とビジネスモデルの構築】

策定したビジョンを実現するため、経営戦略の基本を学ぶ。ビジネスモデルキャンバス（BMC）やバリュープロポジションキャンバス（VPC）などのフレームワークを用いて、ユニークな顧客価値を提供する仕組みの全体像を構想する。さらに、カードを使った企業経営シミュレーションゲームを通じ、経営リーダーとして企業経営の全体をとらえ、ゲームの中で刻々と変わる状況に応じた戦略思考、創造性の発揮、チームビルディングを体験から学ぶ。

【新たな製品・サービスを生み出す思考法の習得】

不確実性の高い環境下で価値を創造するため、顧客の本質的なニーズを深く理解して解決策を探る「デ

ザイン思考」とそこから得られた気づきを組織活用する手法（ナレッジマネジメント）について学ぶ。さらに、経営リーダーに求められる意思決定と行動原理である「エフェクチュエーション」について、基本的な考え方と事例を学ぶ。

【企業見学とビジネス交流を通じた実践・事例学習】

独自の理念に基づいて顧客価値を創造している日本企業を訪問し、実際のビジネスモデルやプロセスについて理解を深める。また、日本企業とのビジネス交流会を通じて、アフリカ進出を目指す企業のニーズを知り、日アフリカ間での協業ビジネスの可能性を探求する。

【アクションプランの策定】

本コースで得た顧客価値創造の知識や実践手法を踏まえ、帰国後に自社での既存事業の深化または新規事業の探求でどのように展開していくか、実践に向けた具体的なアクションプランを作成して発表する。

コースは通常午前3時間、午後3時間の講義からなり、夕方にはグループ討論が行われます。日程表（予定）をご覧ください。

■ 講師

本コースの講義・演習では中小企業診断士の資格を持つ講師陣が登壇の予定です。

■ 使用言語

講義、企業見学、演習は英語あるいは英語通訳付で行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

■ 研修場所と宿泊施設（予定）

AOTS 関西研修センター(KKC) <http://www.aots.jp/jp/center/about/kkc.html>

〒558-0021 大阪府大阪市住吉区浅香1丁目7-5

電話：06-6608-8260（受付） ファックス：06-6690-2678

アフリカ企業経営研修コース
-顧客視点による価値創造- [AFCM] 日程 (案)

2026年10月7日～10月20日

AOTS 関西研修センター(予定)

日付	午前	午後
10月6日 (火)	(来日)	
7日 (水)	オリエンテーション 開講式	講義：顧客価値の創造 概論
8日 (木)	演習：カードをつかった企業経営のシミュレーションゲーム体験	
9日 (金)	講義：経営理念と顧客価値創造	講義：経営ビジョンの策定
10日 (土)	休日	
11日 (日)	休日	
12日 (月)	講義：デザイン思考と知識創造企業 新しい製品、サービスを生み出す思考法	
13日 (火)	講義：ビジョンを実現するための経営戦略 I	日本企業との ビジネス交流会
14日 (水)	見学：経営理念浸透と自律型感動人間の育成	講義：ビジョンを実現するための経営戦略 II
15日 (木)	見学：顧客価値創造経営事例①/ビジネスフレームワーク演習	
16日 (金)	講義：エフェクチュエーション 経営者が身につけるべき行動原理	見学：顧客価値創造経営事例②/エフェクチュエーション事例
17日 (土)	休日	
18日 (日)	休日	
19日 (月)	アクションプラン発表 (グループ内)	講義：顧客価値創造経営事例③
20日 (火)	アクションプラン発表 (全体)	修了式
21日 (水)	(帰国)	

帰国後研修 (オンライン)

日付	日本時間 17:00～19:30
1月13日 (水)	参加者の帰国後成果発表

注意：

- (1) 上記のスケジュールは、講師や協力企業の都合、その他のやむをえない事情のために変更されることがあります。
- (2) 夕食後グループ討論を行うことがあります。
- (3) 土曜、日曜は原則として休日ですが、必要に応じて講義の予定が組まれることがあります。
- (4) 「日本企業とのビジネス交流会」等にて、参加者にプレゼンテーションを依頼することがあります。

7. 到着日及び出発日について：

参加者は、原則として研修開始日前日に日本に到着し、研修終了日翌日に日本を出発することとします。

8. 経費：

<日本国内の法人からお申し込みの場合>

以下の試算例をご参照ください。

いずれの試算例も、コース開始前日 10/6 来日・終了日翌日 10/21 帰国 14 日コース
関西国際空港・関西研修センター間移動の場合です。

【試算例 1】中堅・中小企業の場合 受入費補助率 3/3 (100%)

(日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	651,920	[3/3] 651,920	[0] 0
2. 研修実施費	550,000	394,000	156,000
合計	1,201,920	1,045,920	156,000

【試算例 2】大企業の場合 受入費補助率 2/3

(日本円)

研修費用	総額	補助額	分担金
1. 受入費	651,920	[2/3] 434,613	[1/3] 217,307
2. 研修実施費	550,000	344,000	206,000
合計	1,201,920	778,613	423,307

※受入費は下記受入費基準額一覧をもとに計算しております。そのほか、国内移動費（関西国際空港・関西研修センター間）および厚生費（管理研修期間中の海外旅行保険代等）が含まれます。

※試算例 1、2 のアフリカ受入の渡航費は 2026 年度上期（2026 年 9 月以前）のエジプトの航空券補助上限額（310,940 円）で試算しています。補助額は実際の航空券の金額により変動します。

※研修コース参加後に現地研修をご希望の場合、経費については、AOTS 企業連携第 2 グループ（1 2. お問い合わせご参照）にお問い合わせ願います。

※中小企業とは中小企業基本法に規定する中小企業、一般企業とは中小企業以外の企業をいいます。但し、中小企業以外の企業に直接又は間接に 100%の株式を保有される事業者は中小企業としません。

◎受入費基準額一覧

AOTS 研修センター 宿舎費・食費	来日のみ	11,200 円/泊
	来日以外	12,200 円/泊
研修旅行時	宿舎費	14,500 円/泊
	食費	3,200 円/泊
雑費		1,000 円/泊

※管理研修終了後、現地研修を実施することができます。その場合、以下現地研修費が補助対象となります。

現地研修費	AOTS 基準	備考
現地研修に必要な経費に充当 (現地研修期間中における研修用資材、 研修生の交通費、受入企業の指導員の人 件費などの諸経費に充当するもの)	大企業 3,360 円/日	・日額単価・暦日 ・研修生への支払い方法は現物提供
	中堅・中小企業 5,190 円/日	

<海外の法人からお申し込みの場合>

英語版募集要項(The Program Outline)をご参照下さい。下記 URL より該当コースの募集要項をダウンロードください。

<https://www.aots.jp/hrd/technology-transfer/management/course/>

9. 査証 (V I S A) の取得について :

(1) 在留資格

日本で研修するために必要な在留資格は「研修」です。

(2) 査証の取得

参加者は、AOTS が発行する「GUARANTEE LETTER」等必要な申請書類をもって自身で在外日本国大使館/総領事館 (以下「在外公館」とする) にて「研修」査証の申請、取得をしてください。ただし、申請書類が本省照会となり時間がかかる場合があるため時間に余裕をもって申請することを強くお勧めします。

(3) 注意事項

既に「短期滞在査証」、「短期数次査証」、「A P E C ・ビジネス・トラベルカード (A B T C)」等、「研修」以外の査証を取得している方、または査証免除国・地域からの参加者は、既存の査証が日本での研修コース参加という滞在資格に合致していることを事前に、必ず最寄りの在外公館にて事前確認してください。

10. 海外旅行保険の付保について

AOTS は、参加者に対し日本に到着した時から、日本を出発するまでの期間を補償対象とした海外旅行保険を付保します。付保内容は傷病により医療機関で診療を受ける際の医療費と賠償責任・救済費用で構成されています。別紙を参照の上、研修申込時に海外旅行保険付保に対する同意の意思確認のためサイン済みの同意書を提出してください。

11. 個人情報の取扱いについて :

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

(1) 個人情報の管理者 : 一般財団法人海外産業人材育成協会 総務企画部長

連絡先 : 総務企画部 総務・人事グループ

電話 : 03-3888-8211 E-mail: kojinjoho-cj@aots.jp

(2) 利用目的

ご提供いただいた個人情報は、参加者受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。それ以外の利用目的または法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚 AOTS の個人情報保護方針は、<http://www.aots.jp/jp/policy/privacy.html> をご覧ください。

12. お問い合わせ :

一般財団法人 海外産業人材育成協会

日本国内の法人を通じてのお申込の場合

企業連携部 企業連携第1グループ/第2グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

電話 : 03-3888-8221

Fax : 03-3888-8428

E-mail: kigyo-inquiry-az@aots.jp

海外の法人から直接のお申込の場合

海外統括部 海外協力第1グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

電話 : 03-3888-8256

Fax: 03-3888-8242

E-mail: shouhei-au@aots.jp

PRE-TRAINING REPORT

The Program on Corporate Management for Africa -Creating Value from Customer's Viewpoint-
[AFCM]

Please complete the following items in English using a computer or similar device, **within 100 words per item, in the specified Excel format.**

This document will be used as a reference material in 1) the screening process of applicants and 2) the group discussion and the presentation to be held during the program by sharing with lecturers and other participants. Therefore, the **applicant is requested to fill in all of the items clearly and concretely.**

Please submit the pre-training report in the specified Excel format, not in PDF, Word format, etc.

The Excel format is available from the Overseas Collaborating Organization or the below URL.

<https://www.aots.jp/en/what-we-do/hrd/management/subsidized/list-of-courses/>

*AOTS will not use this information for any other purposes other than an AOTS training program.

1. Your name	
2. Your country	
3. Name of your company/ organization	
4. Outline of your organization (Business outline, product lines/service, and size of business of your company) * Preferably attach an organization brochure	
5. Your position and department (preferably attach an organizational chart, indicating your position)	
6. Your duties in detail	

<p>7. Please write down your company's management philosophy, mission and vision.</p>	
<p>8. Who are your main customers? What needs do the customers have? And what value do your company deliver to those customers? (chose one main business if your company run several businesses)</p>	
<p>9. What differentiates your company from your competitors in providing unique customer value?</p>	
<p>10. What is/are your expectation(s) for the program?</p>	